

会計事務所のリスクマネジメントをバックアップ!

ファルクラム 第14回 租税法研究会

～匿名組合を利用した租税回避・訴訟費用の必要経費性～

税理士の皆さんは税務署とのやり取りの際に「静かに」「丁寧に」、法律上の質問や指摘をすることができますでしょうか。何もわざわざ税務署と争いを起こす必要はありません。税理士のリーガルマインドこそが、無駄な紛争防止、ひいては納税者の保護に役立つと考えます。さて、今回は、匿名組合の組成が租税回避行為であると認定された上で課税処分の違法性が判断された事例を素材として、租税回避事例の否認の判断基準を勉強します。また、訴訟によって獲得した還付加算金を雑所得で申告する際に、かかる訴訟費用が必要経費に当たるかどうか争点となった事例を使って、必要経費とは何かを理解します。

◆日程・会場等 2011年12月10日(土) 14:00～16:30

参加費:30,000円(ファルクラム研究員(会員事務所2名まで)無料)

<会場>アリアル五反田駅前ビル(下記地図参照) <住所>東京都品川区西五反田1-2-9

講師:ファルクラム代表理事 国士舘大学法学部教授 酒井 克彦

- 匿名組合を利用した租税回避事案(日本ガイダント事件) — 東京高裁平成19年6月28日判決 —
- 訴訟費用の必要経費性が争われた事例 — 国税不服審判所平成20年12月9日裁決 —

その他、グループ討議によるディスカッションを実施します。

研究員(会員事務所)募集

(研究報告者・聴講者)

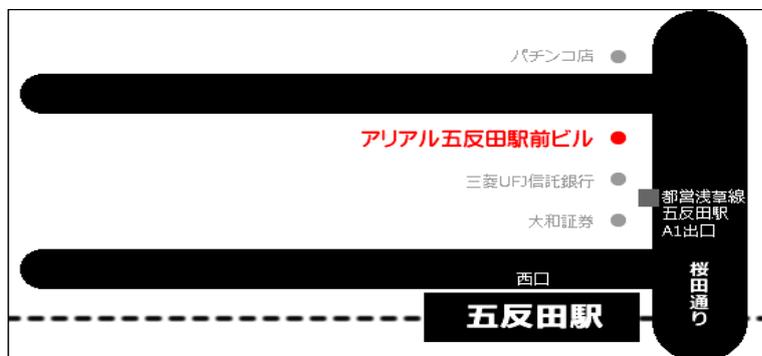
事例研究・判例研究を通じて、事務所のリスク回避を考えましょう。

研究内容:

租税法に関する様々な裁判例の研究を通して、租税法の考え方を習得することを目的とします。研究員の中から希望者を募ってゼミを開催し、そこで、研究報告者による判例研究を行い、毎回2本又は3本ずつ判例評釈の報告を基に、講師を交えて討論します。また、毎回、提示された設問に応じてグループディスカッションを行い、条文の読み方、判例の読み方、法律的主張の構成などを通じてリーガルマインドの養成を図ります。

募集内容:

- ★ 研究員は毎月募集します。
- ★ 研究員(会員事務所)には毎月自宅学習用DVDが送られます。その他、出席できない方には、セミナー実況DVDをお送りしますので、ご多忙な方でも、遠方の方でも安心してご参加いただけます。
- ★ 完全通信制の「通信ファルクラム」を始めました。ご相談ください。
- ★ お試し参加制度(無料)もございます。



JR線・東急池上線五反田駅から徒歩1分 浅草線五反田駅A1出口から徒歩30秒

◆主催:一般社団法人ファルクラム

(HPをご覧ください <http://www.ful-crum.info/>)

所在地:〒154-0017 世田谷区世田谷4-14-24-504

◆お申込方法 以下の必要事項をご記入の上、FAXにてご返信ください。

ご芳名		事務所名	
ご住所			
TEL		FAX	
E-mail			
参加者			

お問い合わせ:一般社団法人ファルクラム (E-mail: jimu@ful-crum.info) 03-5799-4588 (9~17時) 土日祝除く

お申込みFAX番号:03-5799-4597(随時受付)

<送信前にFAX番号を再度、ご確認ください。>